



古 城 山

大桑小学校・PTAだより

令和4年1月25日

第11号

「コロナ禍の学び」

新型コロナウイルスの変異型「オミクロン型」の対応に、岐阜県の「『第6波』非常事態宣言」が1月17日から、国の「まん延防止等重点措置」が1月21日からそれぞれ適用され、児童らは行動制限のある学校生活を送っています。

本校では、「児童の学びを止めない」をキーワードにして、学校継続計画を1月12日に立てました。ホームページにも掲載しましたのでご覧ください。これは企業のBCP（事業継続計画）を参考にして策定した学校版で、学級閉鎖や休校になった場合に、オンライン学習とプリント学習のハイブリッド型の学習を行い、学校教育を持続化する計画です。閉鎖や休校の場合、タブレットを活用して、オンライン授業や活動に取り組みます。タブレットにあるアプリを使って、児童に課題を出したり、児童から課題を受け取ったりします。併せて、紙による学習プリントを準備します。

学校の感染対策は、これまで実施してきた基本的な感染対策を徹底することに重点を置きます。毎日の健康観察に加え、マスク着用、黙食、20秒間手洗い、密の回避、室内の十分な換気、児童の下校後の消毒などです。学校生活でマスクを外す場面は、給食を食べる時のみにしています。児童や教職員に発熱や咳などの風邪症状のある場合には、登校や出勤を控えます。また、コロナに関わる差別や偏見の解消についても学びを進めています。

認知行動療法研修開発センターの大野裕氏はある新聞記事の中で、「コロナ禍に限らず、私たちは人生の中で苦しい状況に直面する。そうしたときに、あきらめしないで工夫をすれば自分らしく生きていく新しい道を見つけることができる。そのことを、コロナ禍を通して学ぶことができた。」と述べています。

本校も、コロナ禍において、タブレットを使ったオンライン学習と紙のプリント学習のハイブリッド型の学習を進め、何より安全第一で、大桑小らしい新しい教育活動を見出します。コロナ禍で、お子さんの学習や生活などで心配なことがありましたら、学校までご連絡ください。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

校長 花村伸二



大桑小 HP はこちら👉

寒さが厳しい中、子どもたちは元気いっぱい活動しています

例年より寒さが厳しい冬になっています。コロナ禍のため、教室の暖房も換気をした上でのものとなっており、少々寒い中での授業となっています。それでも、寒さやコロナに負けず、子どもたちは元気いっぱい活動に取り組んでいます。



全校児童と教職員で雪遊び



なかよし班での大縄跳び



書き初め会



命を守る訓練（地震からの避難）

高富中学校前道路の速度規制について

通学路安全対策として、高富中学校前の道路（総合体育館前からはなぞの北幼稚園間）の最高速度が40キロから30キロに変更されることが決定されました。3月ごろに標識が設置され次第実施されます。お子様の送迎等、自家用車で中学校に来校される際には交通安全に十分気をつけてください。

2月の行事予定

1日(火) 野生動物出前講座（6年生） 図書館まつり（～7日）	24日(木) 薬物乱用防止教室（6年生） 28日(月) 通学班会
4日(金) 児童朝会	『第6波』非常事態宣言が2月18日まで出されているため、学年をまたぐ縦割り班での活動などを控えます。また、 25日に予定していた6年生を送る会（授業参観）は3月中旬に延期 します。その他の行事についても変更・中止の場合があります。
8日(火) 一乗小とのオンライン交流 岐阜女子大学1年生学校体験学習（～10日）	
10日(木) 入学説明会	
14日(月) 4時間授業（13：30下校）	